



みんなであつなごう

EVERYONE is welcome♪

新入職員の皆さん、
就職おめでとうございます！

「地域のため、住民のためにいい仕事
がしたい」という皆さんの願いをかな
えるためには、私たち一人ひとりの働く環
境をよくすることが大切です。大阪自治
労連では、そんな皆さんの思いを受け止
め、一緒に活動をしていきたいと思っ
ています。働きがいのある職場を作る
ため、一緒に力を合わせ
ましょう！



岸和田市職労は青年部を中心に4月1日、組合説明会を行いました



高槻市労組も4月1日に組合説明会を開催しました



新採職員歓迎号を4月4日に配布しました



おおさか
自治体の仲間

発行：大阪自治労連(大阪自治体労働組合総連合) 2022年4月15日 No.382

〒530-0041 大阪市北区天神橋一丁目13番15号
大阪グリーン会館4階 ☎06-6354-7201 FAX06-6354-7206
E-mail:mado@osaka-jichiroren.jp
URL:http://www.osaka-jichiroren.jp

発行人/有田 洋明 編集人/尾崎 一美
毎月15日発行(1部10円)組合員の購読料は
組合費に含まれています。

大阪自治労連 副執行委員長
尾崎 一美さん
(貝塚市職労)



関西弁の絵本に惹かれやすいです

昨年9月の定期大会で大阪自治労連副執行委員長に選出された尾崎一美さん。エネルギッシュで人を笑顔にする尾崎さん。この4月から本部署務所に着任しました。待ってましたよ!!

子どもが好き 保育が好き

高校の頃までは看護師になりたかった。父の足が少し悪くて、小さい時から私が治すんだって思っていたんです。でも、母からは「無理しなくていいよ」と言われ、迷った時期がありました。

そんな時、アルバイトをしていたお菓子屋さんで親子連れが来るんですね。店の仕事より、子どもと遊んでばかり。私って子どもが好きなんだなって思いました。はじめて、保育士になろうと決めました

自然と青年部活動にふれて 学んで教わって

就職した時期に、青年部を立て直すということで、青年部の役員になりました。同期も5人いて、「みんなでやろう」という感じで、自然に青年部活動に触れていきました。隣の岸和田市職労の青年部の先輩がいるん

天満天神繁昌亭の顔出しパネル。観光気分



な相談に乗ってくれて、若い人も学ぼうとする姿勢があることを、とても強く感じました。

広い視野を持って 運動をしていきたい

青年部を卒業して保育所支部の役員になりました。これまで自分自身、たくさんの人に支えられてきたと思います。私は保育現場しか経験していません。保育や子どもに関係する活動はやってきました。でも、もっともっと広い視野をもつて運動をしないといけないな

平和な未来を 大人には責任がある

こんな話を聞いたことがあります。「私たちは子どもの未来を預かっている。大人には平和な未来を子どもたちに返す責任がある」という言葉。子どもが好き、保育が好きだけでなく、大人の責任をしっかりと果たさないといけないと思います。

今、ウクライナのニュースを見て、いつも犠牲になるのは弱い立場の人。とりわけ、子どもたちの負った傷は消えません。ウクライナの子どもたちの未来を奪ってはならない。ロシアであれ、どの国であれ、世界中の子どもたちの未来を奪うことは許されたいと思います。平和やいのちの危機が現実には拡大している。労働組合の役割がとて大事な時かも知れません。本部役員として、がんばります。

自治労連の本部役員になることを決意しました。